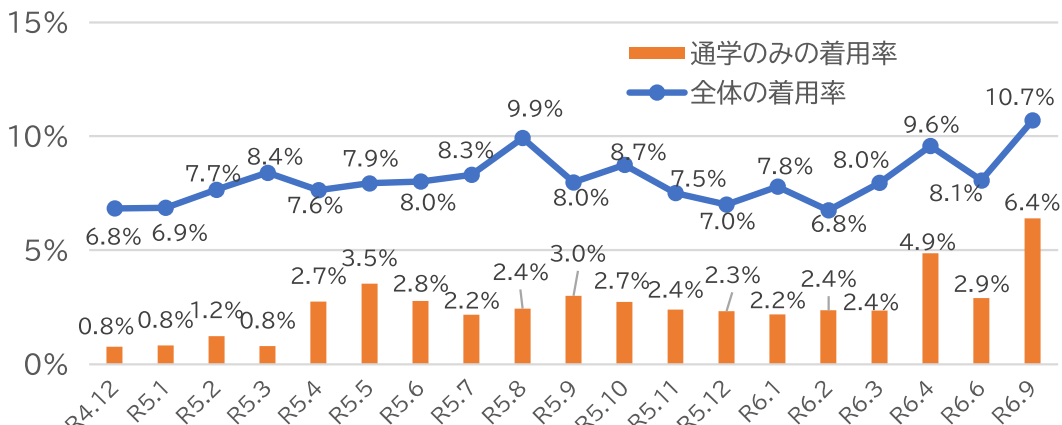


1 高校生の着用率の推移

(主要5路線で調査した7時～9時までの中心部方向の着用率)



最新の調査では、全体の着用率は10.7%。特に高校生(通学)の着用率は6.4%と微増傾向にある。

2 熊本県内でのヘルメット着用への動き

●県立高校

R6.3 県教委が、ヘルメット着用の普及促進に関する文書を発出

R6.4～ 熊本工業高校が通学時のヘルメット着用を義務化
(他に、芦北高校がR6.4に義務化)

R7.4からのヘルメット着用の通学許可条件化を念頭に動き出す

●市立高校

本年度、生徒、保護者、教員の3者で、ヘルメットの現状や必要性を理解し、校則化等について検討を行う

■熊本県外

- 県立高校の着用義務化は、愛媛県(H27.7)・大分県(R3.4)・鳥取県(R4.4)・東京都(R6.4)・山口県(R6.4)の1都4県
- R7.4には、高知県が所有の義務化を開始予定

3 着用に向けた取組

■自転車安全利用モデル校

- R5は、真和高校、県立熊本西高校、市立必由館高校、市立千原台高校、県立熊本工業高校の5校を認定
- R6は、県立熊本農業高校、県立第一高校を既に認定
今後5校を認定する予定



校門での啓発活動



ヘルメットモニター



ヘルメットの展示・試着

さらに

○交通安全講演会

10年前の自転車事故により、脊髄損傷を負われた下通繁栄会副理事長の長江浩史氏に協力をお願いし、リハビリでの苦労話やヘルメット着用の重要性などを語ってもらう

●これまでの開催校

- R6.5.24 県立熊本工業高校
- R6.7.3 県立熊本西高校
- R6.7.11 真和高校
- R6.9.10 市立必由館高校



○道路情報板の標語募集

熊本県警の協力により、昨年度に引き続き、モデル校の生徒から募集する。



昨年度の高校生の作品

○交通ルールテスト

高校生の自転車に関する交通ルールの認知を確かめるため、実施する。

【R5モデル校アンケートより】

Q. 止まれのある標識では、自転車も車と同じく一時停止する。

→知っているとの回答は78.0%



全国で高校生のヘルメット着用が進んでいる

本市では、R7.4からのヘルメット着用の通学許可条件化に向けて、取組を引き続き支援していく

高校生のヘルメットの着用推進について

■熊本市自転車安全利用モデル校合同会議

●実施日時:令和6年8月5日(月)14:00~16:30

●場所:熊本市役所 11階会議室

●参加者(熊本市自転車安全利用モデル校7校)

真和高校

熊本県立熊本西高校

熊本市立必由館高校

熊本市立千原台高校

熊本県立熊本工業高校

熊本県立熊本農業高校

熊本県立第一高校 から

高校生18名が出席



●ワークショップのテーマ

①どのようになれば(すれば)、自分が着用したくなりますか？

〈主な提案〉髪型を直す環境(鏡・ドライヤー)、有名人の呼びかけ、VRでの事故の体験、ヘルメットに新機能搭載(クーラー)など

②各高校でヘルメット着用のために100万円の予算を与えられたら、どのようなことをしますか？

〈主な提案〉髪型を直す環境づくり、ヘルメット着用の特典予算、有名人のCM作成、クラスマッチ・パジャマデー・ファッションショーのイベント開催など



■熊本駅駐輪場での交通安全キャンペーン

●目的

R6.9.21~30の秋の全国交通安全運動に合わせて、熊本のプロスポーツクラブと高校生が連携して、自転車の安全啓発を実施

●実施日時:令和6年9月26日(木)7:30~8:30

●場所:熊本駅北駐輪場, 熊本駅中央駐輪場

●参加者

・プロスポーツクラブ

ロアッソ熊本

熊本ヴォルターズ

火の国サラマングス

フォレストリーブズ熊本

・関係機関

熊本県警交通企画課,

熊本南警察署,熊本市など

・熊本市自転車安全利用モデル校
(TSハイスクールユニット)

熊本県立熊本西高校

熊本県立熊本農業高校

熊本県立第一高校

熊本市立千原台高校 から

高校生21名が参加



今回は、通常の啓発だけでなく、ヘルメット着用の自転車利用者には、みんなで「いいね！」のアクションをし、クラブのノベルティをプレゼント

